



塩竈市地震防災マップ

② 地域の危険度マップ[○](宮城県沖地震(単独型)の場合)

- この地域の危険度マップは、揺れやすさマップ(宮城県沖地震(単独型))に示される揺れがあった場合、塩竈市内の木造建物が全半壊に相当する建物がどの程度発生するかを、すべての建物に対する割合ごとにランク付けて、約100メートル四方の区画ごとに表したものです。
- この地震は、平均すると37年に一度、1978年の宮城県沖地震と同様の場所と規模で同じように繰り返し起きていると考えられているものです。今後30年間の発生確率は99%といわれています。マグニチュード7.6を想定しています。
- 地域の危険度は、100メートルメッシュの中のすべての建物のうち、全半壊となる木造建物の割合を示しています。危険度ランクの数字が大きいほうが、より大きな被害となる可能性があることになります。
- 地震の発生の仕方によっては、被害の状況がこれよりも大きくなったり、小さくなったりすることがあります。

塩竈市は、平成27年度までに木造住宅の90%が地震に強い住宅となることを目指しています!

[浦戸地区拡大図]

